

152. Sr. M. Ota.

Nº 695 BASTOS, 2 de AGOSTO de 1963 O PROGRESSISTA Reg. Nº 4576 São Paulo A.P.

バストス週報

第六九五号
昭和廿八年
八月二日
発行

DIRETOR
KOITI MORI
REDATOR
SHION ODA

RUA PRES.
VARGAS 188
C. Post. 112

BASTOS
C. P

ANUAL
CR. \$
500,00

幽遠 31

市長候補は誰？

誰か市長候補の名乗りを上げそうなの、もうニヶ月位から、もたついでいたが八月の中は道には選挙裁判所へ届けねばならぬのにと気をもませたが、ようやく顔ぶれが浮び上がったようだ。

過去をふりかえってみるとバストスのフレイトで市民郡民に感謝されるような行績をのこした人は殆んど居なかつたといつてよい位、その内選挙権をもつコロニア人が次第にふえて来たので八年前畑中忠雄氏を推して市長候補として打って出た処大勝を博し、ここに最初の日系出身のフレイトが出現した。畑中市長は早朝から出勤して、これまでの何となくだらうとした事務振りに刷新の気風を送り、人員を整理し、水道を完成し、州立中学を誘致し、小児保健所を新設するなど目醒しい働きをした上、会計面の是正にもよほどの成果を上げた。多くの人はその善政を感謝した。畑中氏の後を継いで立つたのが現市長西徹氏だ。

恰と四年前、彼は単一候補として無競争で当選した。州知事カルバリーヨビント氏の党を表彰して、多額の補助金を得て道路橋梁を補強したり、下水、道路舗装、イアクリ道の舗装（州政府首脳更迭により一時工事休止）、飛行場格納庫建設、公園改装、遊歩場開設等市内の美化に力をつくし、本年一はいて、バトンを次の市長にわたすことになつてゐる。

二代にわたつて日系人の市長を出し、幸いに二人とも善政を布いて市民を喜ばしたが、コロニア側は善政を布いてくれる人であれは誰が市長であつても、としかかえないわけだ。必ずしも日系人でなければならぬことはない。しかし納税する主体となつてゐるのは大部分がコロニア側であるから、希望も多く、出来れば、その希望を納れてくれる、或は希望に添うてくれ、人しかも金銭に淡白で私利私欲にこだわらず、苛飲誅諫をしない市長を求め、るのは蓋し当然の要求であらう。

伯人側、コロニア側と差別的な叫び方をするのにはあやまりであるが、バストスのような特殊地帯では、便宜上、そう叫びさせてもらう方が、聞かすや、すいので、暫時

Alfaiataria Imperial

社長の前に立つた青年社員の、
よらしい及第！



丸山の服なり
大丈夫
丸山洋服店

わかもと

わかもとを常用する人
必すケンコウ

アロ肌、アブラ肌、平常な肌
どんなお肌にもびつたり合うよう
すぐれた香粧学で作られた、わかも
化粧品、わかクリームの使いわけ、シ
ミも小ジワも、いっしか消えて、すべ
すべした美しい、わか肌となります。

MILK LOTION

わかアストリンゼンテ
各薬局にあります
こけしも化粧する……



わかもと製薬株式会社
わか美容化学 研究所
C.P 3656

Sapataria Bastos

通学には
テニスクツ

かくるて
丈夫で
安い



早川くつ店

容赦を願うとして、伯人側にもこれに類
 似した僻見があるようだ。もう二期も日
 系人にやらせたのだから、こゝろは市政
 を伯人側にとり戻そうという、やはり對
 立的な考えをもっている者もある相だ
 すでに国家の法律によって保証されて
 いる選挙権、被選挙権の前には、日系もコ
 ロニアもあつたものではない、等しく伯
 国の市民である。

伯人側では機先を制してPSP支部長
 オソリオ氏、PSD支部長デイシヨ、ケレー氏は
 共に出馬を表明した相である。しかし
 二人立候補することの不利は判つていて
 ので七月十八日(日)に両党のコンベンソ
 ン(候補者決定協定会)を開き、一人に絞つ
 て戦力を強化することになつてゐる。
 これに對しコロニア側では別にPDCと
 UDNのコンベンソンを開き候補を一人
 に絞つて對抗することになつてゐるが期
 日は決定してゐない。協定会までには相
 當の運動は行われるものと見られるが、
 いよいよ一人が指名決定されれば、指名
 を逸した人も、之れを推した人も、共に虚
 淡な心となつて相手に拍手を送るのが民
 主義の大道である。

と、ころでコロニア側では、声の高いの
 は、UDNを再建したパウロ座花味氏と
 名譽領事の愛称で名を売つてゐる、
 一氏(PDC)の二人、
 座花味氏は前回も立候補の寸前進行
 たが、西氏と争うを欲せず、身を引いた
 ともあり、青年層学生間には絶對的に
 支持者が多く、人気といつては、語弊があ
 るが、敬慕の的となつてゐる人物である。
 沈思寡黙という型で政治家であるより
 も、学者的だといふ見方をする人もあり、
 地方行政には並々ならぬ識見があり、法
 規にも詳しいといふ定評がある。

一方の崎田氏は帰化伯人、頭髪は半白
 だが四十そこそこ、外交畑で育つたよう
 な完全な外交人である。その才能を買わ
 れ、バスター郡政の最難関たる、財政力
 不足は一に外交力にあり、彼は最も適任
 だといふ推挙によるものである。崎田氏
 は、つい先頃までは、噂の水準にも上らず
 本人も念頭になかつたらしいが、急速に
 水平線に浮ひ上つて来た。

二人を比べてみると、どちらにも長短が
 あり、何れをアヤマカキツバタ、それ故
 どちらにひいきするわけに行かず、結局
 政治性の強力な方がコンベンソンの指名
 を獲得することになるだろう、といふ。
 どちらの一人に絞られるかは、今の処
 予測はつかないが、指名された人一人と
 なつて、相手側も一人となり、ここに雄
 争を争うことになるが、日系有権者は、よ
 く考慮して、日系バスターのため善政を
 行う人を見きわめる事を忘れずはならぬ。

七月廿七日 糸音

Hotel e Restaurante "Ussami"

おとまりと 食堂

いつでも 鯉カルパの料理でます
 熟爛を好む 大方 日本人

土曜日には、おいしい
フエジヨアータ
 きれいなお部屋
 おいしいお食事

旅館と食堂



うさみ

御 礼

一金五千クルゼーロス也 (寄付金)

貴下は長年バスターに居住され、バスター
 のため、に身を捧げて来られました
 が突然カンピナスの方へ移られる由
 誠に惜別の思に堪えませぬ。からだき
 かいといなされ再び当地へおいで下さ
 る様願ひ申します。

七月廿七日
 バスター日伯文化協会

御 礼

金五千クルゼーロス也 (寄付金)

当座の別れになるとして中央区へ御寄付
 がありました。

老いては子に従えの例によつてカンピ
 ナスの息子さんの方へおいでになる
 由、又お気の向い節は当地でおくし
 下さい。御健在を祈ります。

七月二十七日
 バスター 中央区

花の御礼

グロリア女子青年団

役員から異議
 前回の「かれへちま」に、祭典の役員がキリキリ舞いをする程忙しかつた労を頼らう一文をのせたが、筆が横にりして鶴我総領事を畑中氏に一人のこして一人の接待役もあらず、一時間もたつてやと迎えの車が来た、と書いた。一時間も接待役の方から異議が出た。一時間もほめておくものか、せいせい三十分たといつて来たので、一時間後三十分たといつて来たので、三十分後に後日談を分と訂正をしておく。ついでに後日談をちよびり。十三日朝大使は試球式のたの球場へ、皆もそろつて随行、総領事にも同行をすすめたが、自動車はここを待つといわれ、三十分後バスをアワイオとにバウル飛行場へ、とところがアワイオの延着で二時余バウルでまちくたがれ、こんなことなら、大使と行を共にし農務長官等と飲談してアラサッハ逢由で帰聖した方が早かつたことになる。飛行機通着が判らなかつたのが残念。という話、バウルまで飛行機、それからバス、道クルマなら一そのこと聖市バス、トス間クルマの方がかへつて便利だと思ふへ念のため、思ふのは私である。さて、こんどはとから異議が出るらう。ビッパ。

去る入植祭余興の演芸会に出場させていただきました折リ、皆様より多大なる御花を頂戴いたしました。私たちはこれで会館のコジニアの道具を購入することになり致しました。失礼ですが紙上を以て厚く御礼申し上げます。
 (順序 不同)

- フォト島本様
- 若野耕一様 梶田商店様
- 重道商店様 前山商店様
- バール柳浦様 小沢将男様
- 矢野武信様 桑原久治郎様
- 三次武雄様 山根三郎様
- 坂口義一様 伊藤トキ子様
- 小茂田吳服店様 今野林次郎様
- 増田駒一様 阪東キョウダ様
- 榎原清様
- 篠崎長五郎様

発賣元 遠藤貿易株式会社

サンパウロ市カルボンニア街二二の七階



スーパー味 面白帖 一三一回
中尊寺の饅料

金色堂で知られている岩手県平泉町の中尊寺には「モチ料理」の注文が殺倒し、坊さんたちは毎日、モチクきにランテコ舞のいそがしき。
 拝観者が年四十万人以上もあり、昨年、寺内に宿院「たはしね荘」を新築した。一泊二食付七百円。女子職員さんへの給仕で、山鳥の声をききながら山菜料理を存分に味わえる。あつて予約客でおすなあすな。
 人気のあるのが「モチ料理」であんころ、しようが、せうに、くるみ、きなこ、とうふ、ごま、じゅうねん、じんだもち、とワンセット十種類もある。

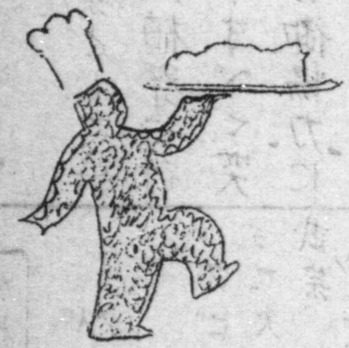
化学調味料の王者

スーパー味

どの店でも販売して居ります
「スーパー味」と御指定下さい

Tempêro de alta qualidade
 Glutamato de monosódio 99.9%
 Reg. S.P.A.P. nº 25.338
 Pêso líquido 100g

SUPERAGI



御礼

今般三十五周年祭の記念事業として計劃いたしました野球場建設が入植祭に行う汎バ少年野球大会に間に合わすべく突貫工事になりました処、皆様の御協力に依って、アルキバンカータ、バツクネット、カンホの整備等献身的な御盡力を頂いたお蔭で大会を無事終了できました事を厚く御礼申し上げます。又委員の方々には特別のお骨折りを頂き誠に併せて御礼を申述べます。

カンホ建設委員会 委員長 前山 義雄

- 柳浦竜太郎様 百本様 カスカッタ
小林茂様 野水様
河西静雄様 味野様
板垣橋市様 伊藤様 セントロ
古谷様 セントロ

汎パウリス夕野球選手権大会

四月29日 五月10日 汎バ球場
バスト軍監督 小橋光雄

練習中 郷原綾夫様より ホール半打
小橋光雄様より ソルベッテ二百本
佐藤一男様より ホシヤン一箱
ソルマフラーホより ホール三個
大会当日 佐藤勇様より カナ代一コント也
能見幸雄様より コント也
佐古博様より カナ代三コント也
大会当日 左記四名様より ペルアをツパン往復に出していただきました
郷原綾夫様 小橋光雄様
大倉重一様 鶴義雄様

会計報告
支出金 一四五〇〇。〇。也
合宿五日間カネその他 六〇〇〇。〇。〇。
飲み代(具足) 一八〇〇。〇。〇。
試合当日ガラナ其他 三五〇〇。〇。〇。
社方会費 三二〇〇。〇。〇。
収入金 一四、五〇〇。〇。也

右之通りです 会計世話人 柳浦竜太郎

かれへちま

びっこの王様チムール

フビライ(元の世祖日本へ遠征軍を送って失敗したモンゴル王)が死んで、成宗(仁宗、英宗、泰定帝、天順帝、明宗、文宗、寧宗、順宗)と四十年間に九人の天子が立ち、一番短かいのは六才の寧宗、即位後二ヶ月で病死、一番長いのは成宗(フビライの子)で十三年、だから四十一-三十三年間、八人の即位といふことになり、平均三年強の短期で、大い酒と女で病死している、元の天下も、元璋が兵を率いて北京に迫ると、最後の順宗は戦わすして蒙古に逃亡し、元王朝は中国から姿を消してしまつた、フビライが中国を統一してから九十年の寿命であつた(一三六八年)
西方のモンゴル王国チヤカタイハン国もその頃は内乱をくりかえし東西に分れて国力がよわつていた、その西方のモンゴリスチン国にトルクツクチムールといふ王があらわれ、分裂したチヤカタイ国の統一を企て、遂に中央アジア全土にすばらしいチムール王国を打ち立てた、このチムール王は若い時、戦いで足に矢が当つて、その傷のため、チンにはなつてしまつた、しかし戦争にかけては稀代の天才で、ジンギスにもフビライにも勝らぬ勇敢果斷な武將で、部下の統率にも並々ならぬ手腕を示している、又戦争に強いばかりでなく、文化の面にも意をそそぎ、首都サマルカンドの如きは、学校天文台、イスラム教の寺院など立派な建築をのこしている、アム河の流域を親親しめ、農場を開き、緑の都といわれる美しいオアシス都市として、蒙古の奥で育つたジンギスハンなどとちがつた文化王であつたといえるのであるが、その一生の大部分を外征に費し、八十才の高令にして、覇氣満々、明の永樂帝を伐たんと二十万の大軍を率いて、シル川を越えてオトルルに着き、休養している間に急病にかかつて陣中で死んだ(一四〇五年二月十八日)
この情報(明遠征)が中国に入り、明の永樂帝も防備を敷にしたが、チムールの死によつて東西の二大帝国は衝突するに至らなかつた。

チンギスの後継者

チムールはトルコ語、西洋ではタメルラント呼んでゐる、彼はチンギスハシンの後継者といわれ、自分でもチンギスを崇拝し、昔日の大モンゴル国を夢想し、チンギスの後継者を以て任じていた、近頃学者の調べによると彼はモンゴル人ではなく、

Circo Teatro 'Rolf'

dia 9, 10, 11, e 12 de Agosto

八月 9 10 11 12

毎夜八時半

日曜日 マチネ

午後三時から



十八才未満
プロイビード

毎夜プログラムがかわり
新奇なシヨルを、ごらん
に

いれます

はじめての御目見得

珍らしいストリップ

シヨウ マーラー 一行

Strip Show

女男 団員二十五名の大一座

日本人バレリーナ 兵藤貞一の熱演

ねまきをぬいだ天女、さくらのくに

目のさめるような美しいストリップ、シヨウ。教日はたましい

天外にとび、夢かうつつかの、夢なう、さめるな、と言いた

い、かつて皆さまのこらんになったことのない、すはっしい踊り。

邦人唯一の興行師南勝師

愈々来る

本年最高の笑いと、おたのしみ

八月 9, 10, 11, 12 日をお忘れなく

バストス

演舞場へ

花の御礼

先般入植祭演芸会に出演の際左の方々から御花をいただきました。紙上にて厚く御礼申上げます

亀田裁縫学校

- 関口ウメ様
- 福森照夫様
- フナト島本様
- 西見吾市様
- パール柳浦様
- 梶田商店様
- 小茂田呉服店様
- 日伯文化協会様

中央アジアのトルコ系種族で彼の先祖はチヤカタ、ハーンに仕えた宰相、父はトルコガイというカツシユの名族。チムールの生年は一三三三年(今より六三〇年前)であることも確められた。

彼は壮年の頃から戦陣を張って、チヤカタイ国(東西トルキスタン)を平定し、四十代のころから外征を始めた。先ず南方のアフガニスタン(ヘルシヤの東)に侵入し、ヘラトカンタバルカール等の城を占領し、東方国境のバクシアシヤンに住む強悍な山地民を平定した。こうして中央アジア全土を服属するのに十二、三年を要し、彼のま

今もいつしか五十を超えに達した。国内の統一が了るとチムールはペルシヤに遠征に着手し一三八四年、首都サマルカンドを出発し、カスピ南岸のレイ、スルタニア等の都市を征服して一人首都サマルカンドに帰り、一三六六年第二回の遠征に上り、ニンどは、南部のシーラーズ、西南のイスハーンを降した。チムールは、戦いに当って非戦闘員にはあまり残酷なことはしなかつたが、イスハーンでは、チムール軍の守備兵三千の隊首をかいたというので激怒し、直ちに兵をかえして、イスハーン市民七万の首を切つて、昔のモンゴル人にならうってピラミットをつくつたといふ。ペルシヤを平定したのち彼はアララ海以北のキルギス等のトクタミツと戦つた。その頃キルギス等のトクタミツと戦つた。汗国、東方(モスコイ)を金帳汗国といひ、二つに分れていた。白帳のハーン、トクタミツシユは一三八二年金帳汗国に侵入し、モスコウを焼か払い、金帳を七つて昔バトウが建国したキルギス等のトクタミツと戦つた。張つて遂に、チムールの本国、西トルキスタンに侵入してあはれまわつた。ペルシヤに居たチムールは、この報に接すると、すく、北上してロシヤに入り、トクタミツシユ軍と戦ひ、大いに之れを破つた。このあはれは規模の小さい日本の戦国武将より一とまわりスケールが大きい

花の御礼

去る入植祭の演芸会に出演させて頂きました。御花を頂きました。誠にありがたうございまして。茲に遅延乍ら御芳名を記し御礼申上げます。

友谷

- 内馬場七郎様
- 小池源衛様
- 水本幸子様
- キタン古川様
- 溝部美恵子様
- 森下喜久子様
- 高田時計店様
- 倉本洗濯店様
- フナト島本様
- 黒川三三夫様
- 早川靴店様
- 味野トシ子様
- 宮村ゆき子様
- 鴨原ヨシ子様
- 伯光田様
- 梶田サヨ様
- ハル柳浦様
- 佐藤次雄様
- 梶山米子様
- 河本碓谷様
- 磯田百子様
- 谷崎一臣様
- 上原内様
- 大河内様
- 杉藤分様
- 市川イト様
- 川辺イサノ様
- 増田敬子様
- 増田幸子様
- 増田岡田様
- 中央岡田様
- 田中ゲルセ様
- 佐藤寛様
- 佐藤ヒサ子様
- 戸原ユミ子様
- 戸田ツイ子様
- 友谷しほ子様
- 早川君枝様
- 和江子

友谷門下生より御礼

花の御礼

光石美津子

- 梶山米子様
- 戸田ツイ子様
- 内馬場七郎様
- 早川靴店様
- 佐藤ヒサ子様
- 森下喜久子様
- 梶田サヨ子様
- 中央岡田様
- 高田重利様
- 前山商店様
- パール柳浦様
- 佐藤寛様
- 黒川博江様
- 磯谷様
- 梶田商店様
- キタン古川様
- 小池源衛様
- フナト島本様
- 友谷千春様
- 河本様

スールブラジル
農産組合

映画の夕に御招待

期日 来る八月七日(水) 午後2時 午後7時半 2回

シネバストスに於て上映
上映映画

- 一 スールブラジル中央農産組合の事業紹介記録映画
及び62年度の組合ニュース
- 一 妻あり子あり友ありて
- 一 其の他興味深き映画 及び漫画

例年のように農村慰安シネマ巡回が、やって参りました。皆さま、おそろいでおいで下さい。

混雑しないよう昼の部(午後二時) 夜の部(七時半) 二回上映し、
入場券を差上げます故

スールブラジル組合出張所まで、とりに御越し下さい

町の方 町に近い方は、なるべく昼に願います

組合員を、とってありませんから、少々早目に御でかけ下さい。

花の御礼

演芸会へ出演の際左の方々から御花を頂戴いたしました。失礼乍ら紙上にて御礼申上ります。一九六三年七月二十日

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|--------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|------|-------|-------|------|------|-------|------|-------|---|
| 前原辰代 | 吉田ヨシノ | 照山商店 | 小林久 | 磯谷静江 | 高田時計店 | 守越商店 | 岡本恵子 | 渡辺ケトエ | 伯光一団 | 佐藤昌子 | 武田ヨシ子 | 杉島喜市 | 豊島喜市 | 田川シカ | 武田栄吉 | 大河内やす子 | ウチナンニ | ウチナンニ | 小松虎一 | 清家瑠美 | 橋元てい | 有馬佐保 | 遠藤常治 | 友谷千春 | 古谷みえ子 | 川辺イサノ | 増田靴店 | 早川靴店 | 告田敏子 | | | |
| 戸田ツイ子 | 上村信子 | 小野菊枝 | 面川さすみ | 重道商店 | 鮫島富代 | 生方清子 | 嶋原ヨシ子 | 森下清一 | 宮武勝甫 | 子ナ巨武田 | 吉元幸子 | 加藤マナ子 | 原野辰美 | 坂垣野雄 | 梶山美代子 | 中央岡田 | 渡辺ナミ子 | 橋本芳枝 | 清水和枝 | 影本サチ子 | 光石美佐子 | 黒川仁恵 | 今野トシ子 | 小池源衛 | 島崎テル子 | 織田シツ子 | バル柳浦 | 古沢和子 | 古賀キオミ | 篠崎サト | 安藤マサ子 | |
| 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 | 様 |

鈴蘭会御一同様

御礼

金三千クルゼーロス也
 入植祭の節、当会館を使用され、御役に立ったことを喜んで居りました。前記の様に謝礼を頂き、及び、恐縮でした。ここに記して御礼申上ります。

七月廿二日
 生長の家バストス
 誌友相愛会

バストス日伯
 文化協会様

AGRADECIMENTO DA A.C.M.B.

A.C.M.B., AGRADE PROFUNDAMENTE SENSIBILIZADO AO SNRS. DELEGADO DE POLICIA DE BASTOS, MEDICO DO PÔSTO DE SAÚDE, SOLDADOS DA FORÇA PUBLICA QUE COLABORARAM NA REALIZAÇÃO DA GINKANA; AO SR. COMISSARIO DE MENORES, AO SRS. AGENTES DOS DIREITOS AUTORAIS, AO SR. AGENTE DA ESTATÍSTICA E ENFIM A TODOS QUE NOS PRESTARAM SUAS COLABORAÇÕES PRESTIGIANDO AS FESTIVIDADES DO JUBILEU DO CORAL DE BASTOS. FICA AQUI ATRAVÉS DÊSTE JORNAL QUE GENTILMENTE NOS CEDERAM ÊSTE ESPAÇO O NOSSO MUITO OBRIGADO A TODOS!

Bastos, 21 de Julho de 1963

Yasushi Itagaki
 presidente da A.C.M.B.

水仙子転耕
 北眠厄落し
 逸郎再出登
 句会

七月廿二日逸郎居て御馳走句会、水仙子退植聖市へ移転、少年のよくな顔を、北眠厄落し、句作を急いでいた逸郎、日頃多忙を口実に句作を急いでいた逸郎、後悔して再出登を誓う、など涙ぐましく、句会を催した。アルコール入りの名句、ステレオに心遊ばせ、新酒が、水仙子、盃に浮く又トドかな新酒つぐ、北眠厄落し、美男なうねと若く見と、逸郎、わだかまりさうりと握手轉耕す、菊子、水はじく猿の腰掛冬の雨、糸音、大鍋に握り飯入れ転耕す、南天子、衿立ててかけ出る路地や冬の雨、律子、下戸にて醸造主任今年酒、奇峯、移住地に思ひを残し転耕す、三丘、永住のちかひ淡い冬の雨、水子、厄落す年になりたり一人者、修水

御礼

演舞場用

引幕一張

立派な引幕を 御共のために御調製の上
御奇贈下さいまして 誠にありがとうございます
御蔭様で芝居や踊りが一歩と引まっ四でございませす

異儀乍ら紙上を以て

厚く申訳やーと存じます

一九六三年七月二十日

バストス婦人会

在聖バストス会様

花の御礼

このたびの入植祭にはいつもの踊りの外「喜劇」を上演致しまして皆様に笑っていただきまして又その節は御花を頂戴してありがとうございました。左に御名前を記して厚く御礼申し上げます。

七月二十日
バストス婦人会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|------|-------|------|------|-------|------|--------|---------|------|-----------|-------|------|------|-------|--------|------|--------|------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|------|------|--------|--------|------|------------|----------------|-------|-------|
| 聖市 | 山根剛 | 山中ヨ子 | 市川イト | 天野文子 | 岡田田地 | 小池花代 | 古田真真館 | 細江静子 | リオ溝口新威 | オリス 西谷博 | イシ坂本 | マリア 岩田比代治 | 倉本洗濯店 | 山根三郎 | 豊島重幸 | 池田ふみ子 | 池田しづ子 | 豊島茂市 | 桐原義一 | 松森田蔵 | 伊藤トキ子 | 板垣寿雄 | 中原集子 | 橋元てい | 谷田部淳 | 緒方満枝 | 佐藤かほる | 本田寿子 | 梅津花平 | 関口ウメ | 橋本芳枝 | 藤崎長五郎 | ハル柳浦 | 磯谷しづ | 原野小冬 | 西ヶ迫信秀 | 加藤与太郎 |
| ササキ葉局 | バルル水口 | 本田タネ子 | 坂口 | 石橋とし子 | 上西君子 | 週報社 | 川上彦史 | 小林小久 | 前山幸音 | 田中との | 三次武雄 | 阿部五郎 | 古田道助 | 奥田新 | 畑中志少 | 海野君子 | 太郎田みどり | 福森エイ | 小茂田実服店 | 梶山半治 | 前田幸一 | 古沢キタシ | 宇都宮米子 | 宇都宮ハル | 重道商店 | キタ島本 | 矢野朝代 | 岡田小春 | 早川靴店 | 能見利八 | 小茂田はるえ | 宇佐美ホタル | 小沢勇 | より踊り子一同へウケ | ワを頂きありがとうございます | | |

祭典委員会様補助金御礼

花の御礼

演芸会の御花ありがとうございます御礼申し上げます

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------|------|-------|------|-------|-----|------|-------|----|------|------|------|-------|-------|------|-------|------|------|
| 倉本洗濯店 | 浅田ミエ | 戸田ツイ子 | 緒方時夫 | 井上富士子 | 清辰夫 | 石橋文子 | 紫藤キクエ | 杉藤 | 原野小冬 | 橋元てい | 西村和夫 | 安藤マナ子 | 渡辺しげ子 | 佐藤武子 | 渡辺チトエ | 前山商店 | 高田重利 |
|-------|------|-------|------|-------|-----|------|-------|----|------|------|------|-------|-------|------|-------|------|------|

花の御礼

入植祭余興演芸会に出演の際未熟の芸にも拘らず御花を頂きありがとうございます。ありがとうございました。厚く御礼申し上げます。

内馬場 家族より

- | | | | | | | | | | | | |
|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-----|-------|----|------|
| 伯光 団 | 草野末吉 | 阿部五郎 | 長尾マリア | 倉本ヨシ子 | 伊藤栄子 | 本田タネ子 | 戸田ツイ子 | 小沢勇 | 倉本洗濯店 | 杉藤 | 上田房宏 |
|------|------|------|-------|-------|------|-------|-------|-----|-------|----|------|

花の御礼

ボクハオドリヲナラツテコトシハジメ
テエンケイカイニデマシタ ミナサンハ
ナラクサツテアリガトウ

野 沢 哲 雄

- | | | | | | | | | | | |
|------|------|-----|------|--------|------|------|-------|------|------|------|
| 杉藤 外 | 古谷文子 | 桐原久 | 島崎盛志 | ホストの緒方 | 梶山茂平 | 矢野俊平 | バルル水口 | 前山商店 | 伯光 団 | 早川里美 |
|------|------|-----|------|--------|------|------|-------|------|------|------|

花の御礼

入植祭演芸会の御花ありがとうございます

木林 下正枝

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|
| 原野小冬 | 渡辺チトエ | 戸田ツイ子 | 橋元てい | 渡辺ナミ子 | 吉田きみ子 | 高田時計店 | 篠川みえ | 梶田商店 | 川辺イサノ | 小林小久 | 清家ルミ | 伊藤タイ子 | 織田しず | 仙教婦人会 |
|------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|------|-------|------|------|-------|------|-------|

花の御礼

左の方々から演芸会の「御花」をいただいた
ごました。厚く御礼申し上げます。

水馬 アンネ

早川里美様 柳浦パール様
早川靴店様 高田重利様
比良朝彦様 板垣あさ子様
細谷延伊様 浅原義雄様
黒川三三夫様 平井あつ子様
長瀬幸子様 水馬ムラ様
佐々木薬局様 水馬和江様
伯光 団様

水馬 信子

平井あつ子様 ササキ薬房様
小野菊枝様 武田重三郎様
遠藤常治様 板垣あさ子様
比良朝彦様 フト島本様
細谷延伊様 重道商店様

墓地へ寄付中礼

金五百クルセルロス也

世話人 霜土 杉山

ハラナハイ 伊勢島弟様

御花の御礼

毎年の入植祭演芸会又御寺の花祭の時
にも沃山のお花を頂き、且又本年の入植
祭に際しまして多大なる御花を頂戴致し
まして誠に有難く厚く御礼申し上げます。
七月二十四日

渡 辺 栄美子
子 子 子
子 子 子
子 子 子

杉山みつ様
古川野菜店様
月谷様
柴田とらの様
森本正子様
浅野博様

子供達に色々下されあり
が度うございました。
ホシカンを沃山頂き有難う
ございました。
沃山野菜其他を頂きありが
うございました。

TINTURARIA
WATANABE

渡辺洗濯店

毎度御ひいき下され有難うござ
います
洗濯物は迅速丁寧な 角のセン
タク店へ御用命下さい

イグレージャ建設

募金はじまる

バストスの加教イグレージャは形だけ
は出来上がったが、壁や天井など未完成の
部分が多く、何とかして一日も早く着工
したいと云う声は各所から上って来たが
こんどライオンスクラブが、募金運動に
のり出すこととなった。
募金の方法はリーファを売り出すこと
になつており、フレミオは三年型ウオ
ルクスワーカーを台提供されている。
リーファを売り出すといつても、狙い
は五千コント獲得が目標であるから、買
さん、キフのつもりで五十枚、百枚と買
つていただきたいと世話人たちは希望し
ている。リーファの抽籤は十二月廿五日
のロテリア・フェテラールの番号による由
近日中係りが参上いたします故何分と
もよろしく

ライオンスクラブ会長

オスマール マツサリ
(市長秘書)

花の御礼

皆さま演芸の「御花」ありがとうございました

柳浦姉妹

志牟田由松様 黒川博江様
能見利八様 豊島喜市様
柳森照史様 千手ヤトシコ様
緒方時夫様 戸田ツイ子様
リノホエ 森様 梶田商店様
小谷希一様 田杰様
早川靴店様 杉 藤 々 様
聖市細江様 杉 藤 々 様
竹内キヨ子様 川辺イサノ様
森下ユウ子様 ルビラ片山様
竹内キヨ子様 中央岡田様
山内 様 オシマサ 様

花の御礼

渡辺チトエ

吉田きみえ様 フト島本様
前山商店様 戸田ツイ子様
梶田商店様 多ハテ紫藤キラ様
高田重利様 上村信子様
岡村先生様

御 礼

金五千クルゼーロス也

御令閨静子様御葬儀に際し香奠返しの思召しにて御寄贈下さいました。謹んで拝受致します

七月廿八日 久ロリアエ区

男女青年団

吉浦秀治郎様

御 礼

金五千クルゼーロス也

七月廿五日奥様の御葬儀に当り御冥福を御祈り申上げました。処表記金員御寄贈にあふかり、厚く御礼申上げます

七月廿八日

バストス佛教婦人会

吉浦家並

吉浦秀次郎様

御 礼

金十コントス也

御令閨様の御逝去謹んで深悼申上げます。御供養のため表記寺院へ御参道の段有難頂戴仕ります

七月廿八日

バストス南米本願寺

吉浦家代表

吉浦秀次郎様

御 礼

金十コントス也

このたびの御令閨静子さまの御不幸に対し謹んで弔意を表します。尚香奠返しとして前記金員を御贈り下さいましたことを厚く御礼申上げます

七月廿六日

バストス日伯文化協会

クワリアエ

吉浦秀次郎様

あしらせ

このたび植木商店の種物部を当店で引き継ぎました。

倍旧の御引立をお願申上げます

やさしいたねもの

信用冬時、春時、いろく、全部

日本品 ガランチード

小松商店

Casa Komatsu

井戸。便所。下水溝

仕事は、ていねい、責任を肩つていたします。受買いでも日当でも、けこりです。

シツチへも出かけます

小沢葎製造所で、井戸掘りの

マノエルとおたすね

下さい

Pocairo Manoel Choti

御 礼

金五千クルゼーロス也

此のたびの奥様の御急逝誠に御痛わしう存じ上げます。謹んで御冥福を御祈り申上げます。尚香奠返しとして御寄付を頂戴し有難く拝受致しました。

七月廿七日

バストス婦人会

吉浦家並

吉浦秀次郎様

御 礼

金五千クルゼーロス也

故静子様の御冥福をお祈り致します。尚御供養のため前記の御寄附を頂き有難く御礼申上げます

七月廿七日

在バストス福岡県人会

吉浦秀次郎様

花の御礼

入植祭演芸会の御花ありがとうございました
御座

味野裁縫(洋裁)学校
味野姉妹

- 小茂田 吳服店様
- 溝部 正子様
- カローラ 2天 野様
- ササキ 薬局様
- フオート 島 本様
- 溝部 美恵子様
- 前山 商店様
- 三 次 武 雄 様
- 高田 重利様
- 林 安 子 様
- 杉 藤 介 様
- 林 清 子 様
- 今野 トシ子 様
- バール 柳 浦 様
- 聖市 岡 田 様
- 佐 藤 孝 子 様
- 梶 山 米 子 様
- 遠 藤 常 治 様
- キタノ 阪 東 様
- 藤 井 誠 子 様
- カサノ 平 井 様
- 富 山 太 様
- 伯 光 団 様
- 田 添 太 様
- 吉 本 幸 子 様
- リ 見 梅 山 様
- 三 宅 靖 子 様
- ウ 池 田 山 様
- 長 瀬 幸 子 様
- 小 野 文 子 様
- 山 内 武 彦 様
- 林 サカエ 様
- 聖 市 田 地 様
- 花の御礼 直原千鶴子より
- 伯 光 団 様
- 富 山 太 様
- 小 野 文 子 様
- 味 野 ト シ 子 様
- 林 サカエ 様

御 礼

金五千クルセーロス也
霜出氏曰く「小生病気中は大勢の方に大
変御世話になったが、一々御礼廻りも
出来かねるので、イグレージャに僅か
ではあるが差上げ度い...とて表記
金額御奇付になりました

イグレージャ建設仮会計
太郎田 衛

両相出 静ニ様

御 礼

金五千クルセーロス也
奥様御葬儀の節香奠返しとして本会
に御奇贈相成り有難拝受致しました

七月二十七日

バストス産業振興会
財 金 講

吉浦秀次郎様

花の御礼

演芸会出演御花ありがとうございました
御座

木林 下ユウ子

- 鶴 明 子 様
- 吉浦 ミキ子 様
- 砂原 トモ子 様
- 磯村 ヨシ江 様
- 小倉 一三男 様
- ササキ 薬局 様
- 板垣 あこ子 様
- 伯 光 団 様
- 山 川 モ キ 様
- 岡 本 恵 子 様
- 鶴 ひろ子 様
- 小 倉 文 子 様
- フ ト 島 本 様
- 池 田 シ マ 様
- 鶴 一 雄 様
- 能 見 利 八 様
- 黒川 三三男 様
- 磯 谷 し づ 様
- 鴨原 エミ子 様
- 鶴 礼 子 様
- バール 柳 浦 様
- 山 本 ト シ 子 様
- 小林 陽子 様

急 生

シンガミシン 既に値上り

現金 七九、五〇〇。〇。となりまして
太郎田屋ミシン部 では

現金六八〇〇〇。〇。 マルフィン材 白色
六五〇〇〇。〇。 インブイヤ材 黒色
の旧価格で差上げます。
フレスタソンの場合は

セコト宛 十回松(セコト)となります
八月十五日以後は

入金 12,500,00
7052971 7,635,00 宛 X 94月
= 81,215,00

となりまして、台数わすか十台限り
お早くお申込み下さい

太郎田屋みしん部

迷いユーピン

- 谷口 茂 殿
- 秋沢 正子 様
- 吉田フシソク
- 池田 政雄
- 佐々岡 幸作
- 松本 ミトコ
- 久本 トシアキ
- 松村 一郎
- 野村 寒一
- 木原 イシナ
- 山上 フリオ (三川 利雄)
- 小川 文雄
- 永田 やよい
- ヤスカ ヨシタロ

心当りの方は圓設社まで
二週間のはずはユーピン前に戻します

死亡通知 並に会葬御礼

前妻 吉浦静子と日頃軽い高血症にて左程気にもして居りませんでしたか、去る七月二十三日午後十時突然猛烈な脳溢血にて卒倒致し、木村ドクトールの手厚き御手当も其の甲斐もなく、翌二十四日午前四時五十一歳を一期として遂に永眠いたしました。
生前御温情を賜りました皆様には深謝申し上げます。此段謹告申し上げます。
翌二十五日午後二時自宅出棺イグレジヤバストスに於て懇切なる彌撒を戴き同四時バストス共同墓地に埋葬致しました。尚葬儀の節は御多用中遠路態々御会葬を賜わり、その上過分の御香料或は花輪その他のお供物を頂き御芳志の程感銘に堪えず、故人もいかばかり満足致し冥福を得た事と存じ衷心より有難く謹んで御礼申し上げます。実は一々拜趨御挨拶に上らねばなりません。誠に有難う御座いましたので失礼乍ら紙上を以て御礼申述べます。誠に有難う御座いました。

一九六三年七月二十六日

バストス・クロリアニ区

- 喪主 夫 吉 浦 秀 次 郎
 長男 妻 吉 浦 美 代 子
 次男 妻 吉 浦 多 徹 子
 三男 妻 吉 浦 恒 喜
 五男 吉 浦 守 枝
 六男 吉 浦 雅 人
 長女 夫 岩 田 喜 伯 郎
 次女 夫 岩 田 和 一 郎
 三女 夫 吉 浦 絹 三 千
 孫 一 江 同 傳
 親戚代表 小 田 源 作 太 代
 松 下 田 喜 源
 岩 田 喜 源
 都 築 田 喜 源
 竹 原 喜 源
 古 賀 源 繁
 井 上 源 次
 桐 原 与 三
 友人代表 吉 田 与 三

バストス聖母婦人会様
 生長の家誌友会白鳩会小供会。皆様
 バストス日伯文化協会様
 カロリアス区並に男女青年団様
 カロリアス区第三組各様
 バストス産業組合様
 南伯農産組合バストス出張所様
 バストス養鶏組合様
 中央会バストス種鶏場員各様
 バストス草分會様
 在バストス福岡県人會様
 バストス柔剣道聯盟様
 バストス佛教婦人會様
 バストス佛教婦人會様
 バストス産業振興會様
 サンジョゼ中学同窓會様
 バストス南米本願寺各様
 曉の星社會寺各様
 聖市ジストリフロール社會寺各様
 バストス御在任知友各様

御礼

入植祭品評会の手芸展示会へ出品の
 審査を御願ひ申上げ、御多忙の中を
 誠にありがとうございました。

○手芸審査員

- 松本 春枝 様
- 小林 シア 様
- 味野 敏子 様
- 梶山 木子 様

会場展示棚用リッパ製作を無償で御
 引受下さってありがとうございました。

渡辺 政雄 様

記

金二千クルセーロス也
 農産品評会費用へ右金額アジュクして
 下さいました。深謝申し上げます。

生長の家婦人会
 白鳩会様

皆様の御協力御礼申し上げます

バストス連合青年団

御挨拶

時々病気をするようになり、悴連が
 私をカンピナスへ連れて行くことや
 かましく申しますので、あまりさか
 らうのも頑固過ぎます。故、暫く休
 養に参ります。七月廿一日にムタン
 廿致します。永い間御世話になりま
 してありがとうございます。

墓地の美化事業も昨年八月一畝落を
 致しましたが、地盤の弛みがあった
 たの舗装路の破損を見たので、放棄
 もならず、ほつほつ修復し、ついで
 に植樹、水道増設を致し、ごらんの方
 く殆んど完全に近い仕事を致しまし
 た。費用二十三ミトかかりました。が
 篤志家の皆様方の御寄付で、どうやら
 一杯に治まりました。

墓地には納骨堂がありますので、この
 お葬を私の後を杉山さんが引受けて
 下さいました。骨上げ、納骨保管、
 一切の事務も見て下さることになつ
 て居ります。ルア・エルネスト・クワンニハ。

カンピナス市

各位様

霜出 静二

花の御礼

入植祭演芸会に出場の際左記の方より御花を頂きました

ひばり楽団

- 聖市西川誠一様 西々追信秀様
- 石橋敏子様 三次武雄様
- 豊島茂市様 古谷簡一様
- 梶田商店様 能見利八様
- 倉本洗濯店様 岡田様
- 守越バザール様 内館新太郎様
- オニス 西谷博様 小林小久様

団員内館スミ子より御礼

- 岡本恵子様 原野辰美様
- 荒木キヨ子様 高田重利様
- 前山商店様

内館恵子より

- 岡本恵子様 古谷美恵より

- 早川満寿子様 古谷文子様
- 原野小冬様 嶋原ヨシ子様
- 前山商店様 高田重利様
- キタニ 古川様 西村トシ子様
- 遠藤常治様 内藤重太郎様
- 倉本洗濯店様

福森兄弟より

- 野島みち子様 中央岡田様
- サカギ池田シマ様 梶田商店様
- 高田重利様 矢野様
- 古谷みえ子様 岡村フナ様
- 梅津大小様

福森エリカより

- 柳浦パール様 梶田商店様
- 三次益雄より

- 前山商店様 早川商店様

御礼

金八ヶクルゼーロス也
 当楽団奨励のため 入植祭典委員会より御寄贈下さいました ありがたく御礼申し上げます

ひばり楽団

35周年祭典委員会御中

八月十一日(日)九時半 十二日(月)八時

松竹大型 雲のちぎれる時 仲代
 天然色 佐田 倍賢 湯島

シネバスター予告

○八月二日(金)八時 三日(土)九時半
 松竹大型 君の名は 第二部 第四部

○八月四日(日)九時半 五日(月)八時
 東宝スコップ 天然色

旅愁の都

東洋のハワイ夢の島 沖繩の夜の悲
 宝田、星、淡路、乙羽、浜美枝、感心

○八月九日(金)八時 十日(土)九時半

続 愛染かつら

ここに完結する世純の大ロマン
 岡田茉莉子 三宅邦子 佐野周
 吉田輝雄 青沼洋子 佐野周二
 佐田啓二 桑野みゆき 佐々木孝丸

○八月十四日(水)八時 十五日(木)九時半

社長洋記

東宝スコップ 天然色
 森繁、加東、小林、三木、草笛、新珠、支那女優九人、フランキー
 香港の街で美人に会えば商賣忘れる
 ニッポン社長 浮気旅行の国際ライン

○八月十六日(金)八時 十七日(土)九時半

千姫と秀頼

東映スロガ 天然色
 ひばり、錦之助、高倉健

動乱の世に激しく燃える二つの魂、絢爛待望の競演 大阪城に咲きかおる日本のお宝、ひばりと錦之助が放つ大ロマン

○八月十八日(日)九時半 十九日(月)八時

求人旅行

招竹大型 天然色
 高千穂、桑野、南条、吉田輝、伴淳トニー

招竹名物旅行シリーズのプレゼント
 日本中かけ廻って行く先々の风光美
 いたる所でまき起すお色気と爆笑

Viagens a procura de Empregadas

Princesa Sacrificada (Benhime)

Três cavalheiros vão a Hongkong